

## 観覧料(税込):

土日・祝日および11月26日(火)以降は日時指定予約制  
※当日空きがあれば入場可。  
※11月22日(金)までの平日にご来場の場合は、日時指定予約は不要です。

◎平日限定早割ペア券 販売期間:7月22日(月)–8月18日(日)

一般のみ 2枚セットで 3,500円

販売場所: 展覧会公式サイト

◎前売券 販売期間:8月19日(月)10:00–9月18日(水)23:59まで

一般 1,800円

大学生・専門学校生 1,100円

65歳以上 1,300円

販売場所: 展覧会公式サイト

◎通常券

一般 2,000円

大学生・専門学校生 1,300円

65歳以上 1,500円

詳細はチケットページへ



※高校生以下無料。※身体障害者手帳・愛の手帳・療育手帳・精神障害者保険福祉手帳・被爆者健康手帳をお持ちの方とその付添いの方(1名まで)は無料。※身体障害者手帳等のお手帳をお持ちの方とその付添いの方(1名まで)・高校生以下の方は、日時指定予約は不要です。直接会場入口にお越しください。※高校生、大学生・専門学校生、65歳以上の方、各種お手帳をお持ちの方は、いずれも証明できるものをご提示ください。※毎月第3土曜日・翌日曜日は家族ふれあいの日により、18歳未満の子を同伴する保護者(都内在住、2名まで)は一般通常料金の半額(住所のわかるものをご提示ください)。日時指定予約不要、販売は東京都美術館チケットカウンターのみ。

お問い合わせ: 050-5541-8600 (ハローダイヤル)

展覧会公式サイト: <https://isson2024.exhn.jp>

展覧会公式X: @Isson2024exhn



## Exhibition overview

Tanaka Isson: Light and Soul

Venue: Tokyo Metropolitan Art Museum (Tokyo Ueno-Park)

Dates: September 19 (Thu.)–December 1 (Sun.)

Closed: Mondays (Except September 23, October 14, November 4),

September 24 (Tue.), October 15 (Tue.), November 5 (Tue.)

Hours: 9:30–17:30 (Until 20:00 on Fridays)

Final admission 30 minutes before closing

Admission:

Timed-entry reservation required for weekends, holidays  
and from November 26 to December 1, 2024.

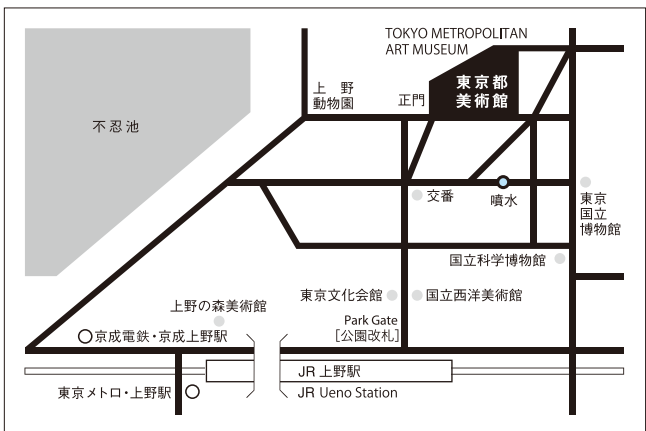
General ¥2,000 (¥1,800) / College students ¥1,300 (¥1,100) /

Seniors 65+ ¥1,500 (¥1,300)

※( ) for advance tickets.

※High school students and younger will be admitted free.

※Please see our special website for details. <https://isson2024.exhn.jp/en/>



 **東京都美術館**  
TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM

〒110-0007 東京都台東区上野公園8-36 <https://tobikan.jp>

◎JR上野駅「公園改札」より徒歩7分

◎東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅「7番出口」より徒歩10分

◎京成電鉄京成上野駅より徒歩10分

※駐車場はありませんので、車でのご来館はご遠慮ください。

・7 min walking from JR Ueno Station "Park Gate."

・10 min walking from Ueno Station "Exit 7,"

Tokyo Metro Ginza Line, Hibiya Line.

・10 min walking from Keisei Line Keisei Ueno Station.

## 音声ガイド

俳優の小泉孝太郎さんがアンバサダー・音声ガイドナビゲーターに就任!

小泉純一郎元総理の祖父が後援会長であったなど、実は一村にゆかりの深い小泉孝太郎さん。柔らかな語り口で一村の奥深い作品世界へ誘います。

——親戚との会話の中で、田中一村の名前を耳にしたことはありましたが、曾祖父が一時期、後援会長を務めていた事までは知らず、お話をいただいて驚きました。

十年以上前に作品を鑑賞し、なんて鮮やかで生命力溢れる絵なんだろうと感激したのを今でも覚えています。展覧会アンバサダーという形で、画家の人生や人柄、そして絵の魅力に触れる機会を得られ今からワクワクしています、「こんな素敵な画家の方がいたんだ」というのを多くの皆様に伝えることができれば嬉しいです。

音声ガイドには声優・中村悠一さんも登場。一村の情熱を体現する力強い語りにご期待下さい!

## オリジナルグッズ

豊富なオリジナルグッズの開発が進行中!

ポストカードやクリアファイルといった定番商品から、一村が絵付をしたうわや日傘のレプリカ、奄美大島にまつわるグッズまで、さまざまなオリジナルグッズをご用意します! どうぞお楽しみに。

## イベント

◎記念講演会

第1回「奄美と一村」

日時: 9月21日(土) 14:00–15:30

登壇: 宮崎緑(田中一村記念美術館 館長・奄美パーク 園長)

第2回「田中一村 不屈の情熱の軌跡」

日時: 10月20日(日) 14:00–15:30

登壇: 松尾知子(本展監修者、千葉市美術館 副館長)

[上記とともに共通の情報]

会場: 東京都美術館 講堂(交流棟 ロビー階)

定員: 225名

※聴講無料。

※事前予約制。詳細は展覧会公式サイトでご確認ください。

◎ISSON NIGHT

音楽とトークで一村の軌跡を振り返る“Isson Night”

奄美大島そして一村にまつわるTV番組にもご出演経験のある、ブロードキャスターのピーター・バラカン氏、そして3歳より祖父に奄美島唄を習った歌手・里アンナ氏をお迎えします。お食事とともに、ゲストのトークセッションやライブ演奏、DJタイムを交えて、一村の情熱の軌跡を振り返る特別な一夜です。

日程: 9月23日(月・祝)

出演: ピーター・バラカン(ブロードキャスター)

里アンナ(歌手)

中原淳行(東京都美術館 学芸担当課長)

定員: 100名

会場: Robin Club 表参道

(住所: 〒107-0062 東京都港区南青山5-6-23 スバイラル B1F)

※詳細は展覧会公式サイトでご確認ください。

このほか、奄美関連イベントなども予定しています。

詳細は展覧会公式サイトでご確認ください。



LUPICIA

世界のお茶専門店ルビシア  
共同企画。トロピカルな味わいの  
オリジナルフレーバードティー



アダンショルダーバッグ



「アダンの海辺」 昭和44年(1969) 絹本着色 個人蔵 ©2024 Hiroshi Niiyama

不屈の情熱の軌跡

# 田中一村展

奄美の光  
魂の絵画

Tanaka Isson:  
Light and Soul

2024年9月19日(木)–12月1日(日)

休室日: 月曜日、9月24日(火)、10月15日(火)、11月5日(火)

※ただし、9月23日(月・休)、10月14日(月・祝)、11月4日(月・休)は開室

開室時間: 9時30分–17時30分、金曜日は9時30分–20時(入室は閉室の30分前まで)

主催: 公益財団法人東京都歴史文化財団 東京都美術館、鹿児島県奄美パーク 田中一村記念美術館、

NHK、NHKプロモーション、日本経済新聞社 協賛: DNP 大日本印刷、日本典礼

特別協力: 千葉市美術館 協力: ANA、Peach 監修: 松尾知子(千葉市美術館 副館長)

展覧会公式サイト: <https://isson2024.exhn.jp>

 **東京都美術館**  
TOKYO METROPOLITAN ART MUSEUM



「春園屏風」昭和6年(1931)  
絹本金地着色 2曲1双のうち 千葉市美術館蔵



「白い花」昭和22年(1947)9月  
紙本着色 2曲1隻 田中一村記念美術館蔵



「秋晴」昭和23年(1948)9月  
絹本金地着色 2曲1隻 田中一村記念美術館蔵

千葉の景、自信作ながら落選…



「奄美の海に蘇鐵とアダン」昭和36年(1961)1月  
絹本墨画着色 田中一村記念美術館蔵

# 田中一村展

奄美の光  
魂の絵画

Tanaka Isson:  
Light and Soul

本展は、画家・田中一村(たなか・いっそん／1908-1977)の神童と称された幼年期から、終焉の地である奄美大島で描かれた最晩年の作品まで、その全貌を紹介する大回顧展です。

公募展での相次ぐ落選など、世俗的な栄達とは無縁な中で、全身全霊をかけて「描くこと」に取り組んだ一村の生涯は、「不屈の情熱の軌跡」といえるものでした。自然を主題とする澄んだ光にあふれた絵画は、その情熱の結晶であり、静かで落ち着いた雰囲気の中に、消えることのない、彼の魂の輝きをも宿しているかのようです。

本展は奄美の田中一村記念美術館の所蔵品をはじめ、代表作を網羅する決定版であり、近年発見された資料を多数含む構成により、この稀にみる画家の真髓に迫り、「生きる糧」としての芸術の深みにふれていただくとする試みです。



「薬草園天井画」昭和30年(1955)  
シナベニア地に彩色 石川県・やわらぎの郷聖徳太子殿蔵



49図の格天井から11図を特別出品



「アカショウビン」昭和36年(1961)頃  
絹本着色 個人蔵



「批椰樹の森」昭和48年(1973)以前  
絹本墨画着色 田中一村記念美術館蔵



「榕樹に虎み、づく」昭和48年(1973)以前  
絹本墨画着色 田中一村記念美術館蔵



片手間ではない本気仕事



左:「花草文日傘(一村絵付)」昭和22年(1947)頃 布に墨画着色 個人蔵  
右:「牡丹菊図帯(一村絵付)」1950年代 絹地に着色 個人蔵



「和光園芳名録」昭和33年(1958)12月17日  
紙本墨画 国立療養所奄美和光園蔵

初めて目にした奄美大島の全景



「岩上の磯鶴」昭和34、35年(1959、60)  
絹本着色 田中一村記念美術館蔵

近年発見された奄美移住後間もない頃の作品



「アダンの海辺」昭和44年(1969)  
絹本着色 個人蔵

命を削って描き「閻魔大王えの土産品」と手紙に記した「一村畢生の大作2点が揃う



「不喰芋と蘇鐵」昭和48年(1973)以前  
絹本着色 個人蔵



田中一村 肖像  
画像はすべて ©2024 Hiroshi Niiyama

This major exhibition of painter Tanaka Isson (1908–1977) offers a comprehensive retrospective of the artist’s career, presenting works from his youth, when he was called a child prodigy, to those created until his death on Amami Oshima, a tropical island near Okinawa.

In spite of a lack of worldly success, including a spate of rejections from open exhibition calls, Isson was passionately devoted to his art. His paintings of nature are a crystallization of this passion; their quiet and calm atmosphere seem to capture the everlasting glow of his soul.

This exhibition is the definitive representation of Isson’s masterpieces, showcasing the collection of the Tanaka Isson Memorial Museum of Art in Amami as well as many recently discovered works. In our effort to approach the essence of this rare artist, we hope visitors might experience the depth of the art that, for Isson, was “nourishment for living.”